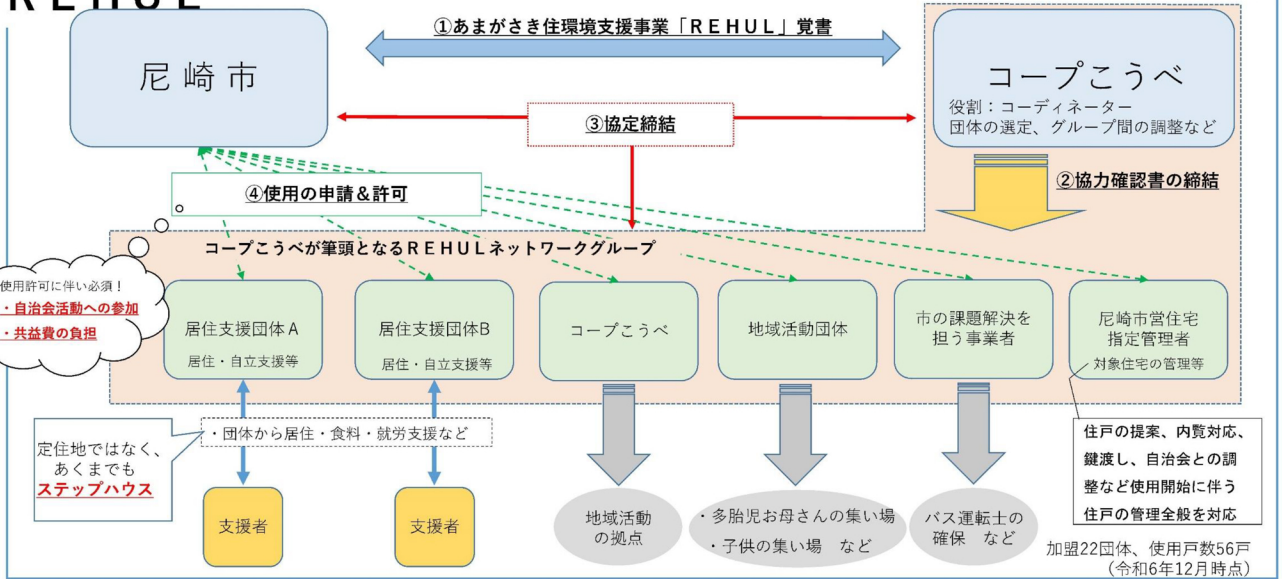


(参考)

あまがさき住環境支援事業「REHUL」の事業スキーム

REHULとは…建替や廃止に伴い入居者募集を停止している住宅の空家を有効活用し、自治会支援策として開始した事業です。
事業目的は①市営住宅入居者の支援、②住宅確保要配慮者の自立支援、③地域コミュニティの活性化、④市の課題解決としています。

REHUL



- ①令和4年4月あまがさき住環境支援事業「REHUL」に関する覚書を締結
- ②コープこうべと各団体が協力確認書の締結を行い、REHULの目的などに協力する旨を誓約する事でコープこうべと同等とみなす
- ③あまがさき住環境支援事業「REHUL」に関する協定を締結（ネットワークグループへ加入、住戸の使用申請が可能に）
- ④各団体から尼崎市へ住戸の使用許可申請がなされ、尼崎市が使用を許可（使用料6,500円/月）